

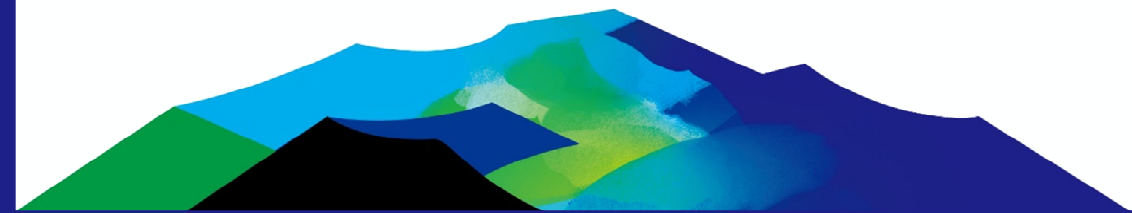
太田市 定例記者会見

令和8年7月21日



令和8年7月豪雨による市の対応について

総務部 危機管理室



令和8年7月豪雨による市の対応について

対応状況

(1) インフラについて

(2) 災害ごみの受入れについて (7月19日現在)

区 分	可燃物	不燃物
台 数	7 9 台	9 5 台
重 量	6 , 7 7 0 kg	1 0 , 9 2 0 kg

令和8年7月豪雨による市の対応について

対応状況

- (3) 総合相談窓口の開設について
- (4) り災証明書及び被災届出証明書の発行について
- (5) 被災住宅へのリフォーム支援について
- (6) 学校用品等の支援について
- (7) 入浴施設の風呂の無料開放について
- (8) 太田市災害見舞金制度について
- (9) 太田市自家用自動車等見舞金制度について
- (10) 健康相談について

令和8年7月豪雨による市の対応について

対応状況

- (11) 納税の猶予の相談について
- (12) 個人住民税の取扱いについて（軽自動車の廃車相談）
- (13) 事業者向け支援について

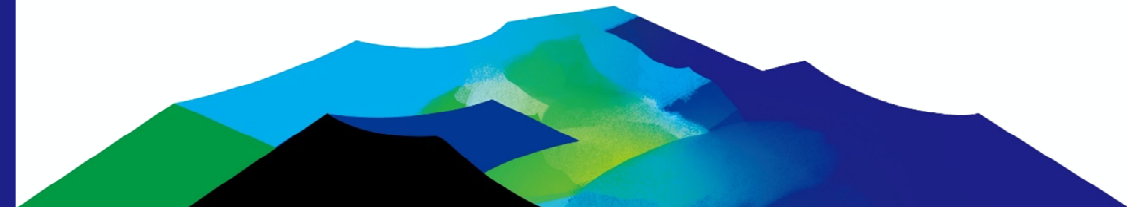
案件 1

令和 8 年9月から開始

**0 から 2 歳児の児童発達支援等の
利用料が無償になります！**

～0-2歳児・児童発達支援等無償化事業～

福祉こども部 障がい福祉課



0-2歳児・児童発達支援等無償化事業

児童発達支援等を利用する0歳から2歳児の子どもの
利用料を無償化

- 早期療育
- 就園準備
- インクルーシブ保育



0-2歳児・児童発達支援等無償化事業

対象者は

- 市内に在住
- 0歳から2歳児の子どもを養育し、太田市から通所受給者証を発行されている

申請手続き

- すでにサービスを利用している方
8月14日（金）までに申請書提出
- 新たにサービスを利用する方
窓口で随時申請を受付

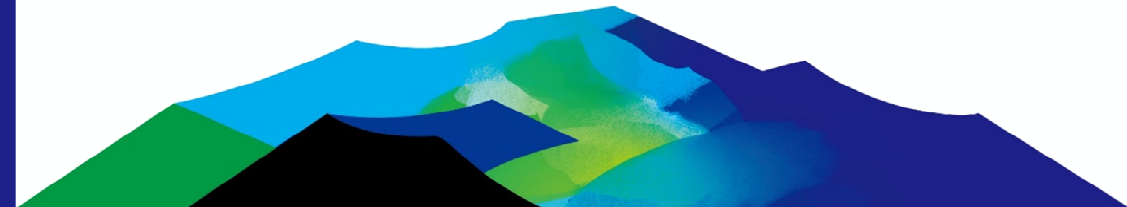
案件 2

令和 8 年 9 月から開始

0～2歳児の保育料が半額になります！

【0～2歳児の保育料半額軽減事業】

福祉こども部 こども課



0～2歳児の保育料半額軽減事業

事業の目的

- 子育て世帯の経済的負担軽減
- 少子化対策、定住促進
- 保護者の就労継続支援



0～2歳児の保育料半額軽減事業

対象となる子ども

- 市内または市外の認可保育施設に通園している
- 市内に在住している
- 太田市から保育認定を受けている

申請手続き⇒不要



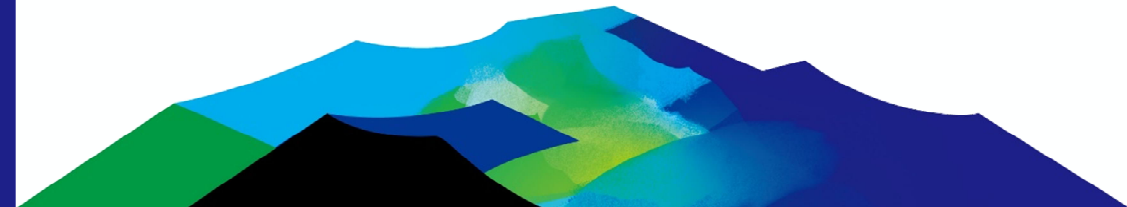
案件 3

令和 8 年 9 月から開始

企業主導型保育事業所の保育料を助成します！

【企業主導型保育事業所の保育料助成事業】

福祉こども部 こども課



企業主導型保育事業所の保育料助成事業

企業主導型保育事業所の保育料を助成

子ども区分	助成額	助成上限額
第1子	保育料の50%相当額	20,000円
第2子	保育料の75%相当額	30,000円
第3子以降	保育料の全額相当額	40,000円

企業主導型保育事業所の保育料助成事業

対象となる子ども

地域枠：①～④の条件を満たす

企業枠：①～③の条件を満たす

- ① 0～2歳児クラスで課税世帯であること
- ② 児童と保護者が市内に在住していること
- ③ 対象施設の保育料を全額納入していること
- ④ 太田市から保育認定を受けていること

企業主導型保育事業所の保育料助成事業

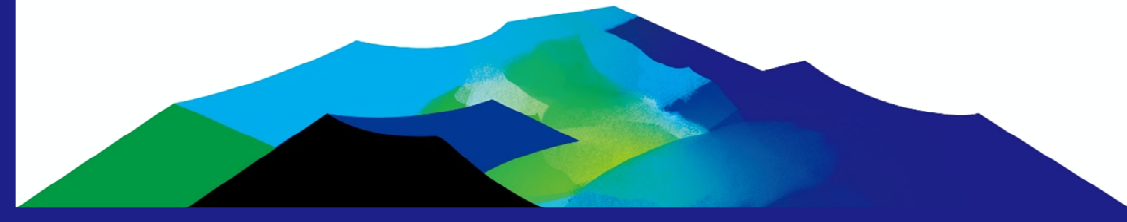
申請手続き

- ・市内の施設に入所している方
⇒入所施設が配布する申請書類に必要事項を記載し、入所施設に提出する
- ・市外の施設に入所している方
⇒こども課から送付される申請書類に必要事項を記載し、こども課窓口にて提出する

案件 4

おおた未来デザイン会議（政策継承検討委員会） の開催について

おおた未来戦略部 行政マネジメント課



おおた未来デザイン会議の開催目的

市民の皆様に向けた市の取り組みの発信

対象事業の改善に向けた意見集約

おおた未来デザイン会議の開催概要

日時

令和8年8月22日（**土**）、23日（**日**）

両日ともに午前9時から午後5時まで

会場

太田市役所 南庁舎3F 大研修室

応募

市民の皆様から約2,000人を無作為抽出し、
「市民判定人」として参加を依頼

※当日は傍聴自由

おおた未来デザイン会議の開催概要

実施体制

- コーディネーター（進行役）：1人
- 外部委員（有識者）：4名
- 市民判定人：各日約20名程度（無作為抽出）
- 市担当部局

議論の流れ

- ① 事業説明：市担当部局による説明
- ② 議論：外部委員、市担当部局間での質疑応答、議論
- ③ 論点整理：コーディネーターによる論点整理
- ④ 評価：市民判定人による事業評価、発表

おおた未来デザイン会議の対象事業

8月22日（土）	8月23日（日）
デジタル金券（OTACO）事業	ふるさと納税事業
刀水橋花火大会事業	児童館運営事業
1%まちづくり事業	こどもプラッツ運営事業
公共交通機関運行事業 （おうかがい市バス）	高齢者総合福祉センター管理運営事業
公共交通機関運行事業 （市営無料バス）	長寿祝金事業

おおた未来デザイン会議で重視していること

事業の廃止・削減ありきではない

対象事業は、廃止・削減を意図して対象とした訳ではない

➡事業の満足度を高めるような改善に主眼を置いている

対立的な場ではない

担当課と外部委員や市民判定人が対立的に議論をする場ではない

➡ともに太田市の未来を考える、建設的な議論をする場

おおた未来デザイン会議の開催概要

日時

令和8年8月22日（土）、23日（日）
両日 9：00～17：00

会場

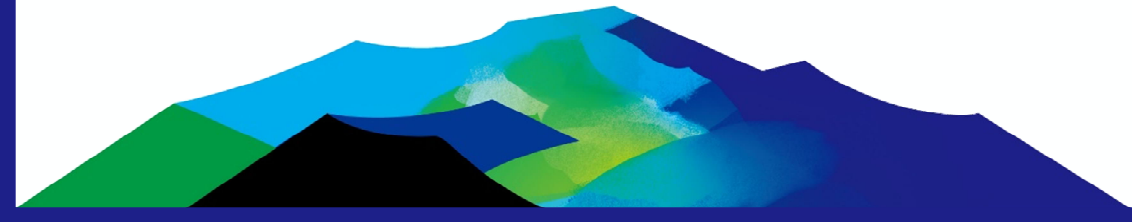
太田市役所 南庁舎3F 大研修室

※当日は傍聴自由

案件 5

【太田市初】 ふるさと納税を通じた クラウドファンディングに挑戦

おおた未来戦略部 広報ブランド課



目次

1. 案件概要
2. プロジェクト詳細①
3. プロジェクト詳細②
4. プロジェクト詳細③
5. 寄附金の活用内容（予定）
6. 他事業への展開を検証

1. 案件概要

太田市初のふるさと納税クラウドファンディング

市として初のふるさと納税クラウドファンディングを実施

■ ふるさと納税を通じたクラウドファンディングとは

- ・ 寄附金の「使い道」をプロジェクト化し、寄附を募る仕組み
- ・ 共感したプロジェクトに直接寄附できるため、
寄附者の応援の気持ちを反映させやすい
- ・ 通常のふるさと納税と同様に税制控除を受けられる

2.プロジェクト詳細①

レーシングコースで太田をPR！プロジェクト

2025

- ・ 2025 AUTOBACS SUPER GT Round 8 に**初出展**

- ・ **約5,000人**が来場

⇒市内外のSUBARUファンやモータースポーツファンとの**新たな繋がりを創出**した

2026

- ・ 前回の取り組みを発展
- ・ 寄附を原資としてより魅力的なコンテンツを展開

⇒「**自動車産業のまち太田**」の**ブランド価値向上**と**関係人口のさらなる拡大**を目指す

3.プロジェクト詳細②

レーシングコースで太田をPR！プロジェクト

■プロジェクトのゴール

国内の人気モータースポーツレース会場への
市PRブース出展を通じて、「**自動車産業のまち太田**」の魅力を
全国のモータースポーツファンに発信

■ **目標金額** 100万円

■ **寄附募集期間** 令和8年7月31日～9月30日（62日間）

4.プロジェクト詳細③

レーシングコースで太田をPR！プロジェクト

■ 寄附募集サイト

- ・ さとふる「ふるさと納税クラウドファンディング」
- ・ ふるさとチョイス「ガバメントクラウドファンディング(GCF)」

■ 主なターゲット

- ・ 全国のモータースポーツファン
- ・ 太田市にゆかりのある人で、太田市の地域活性化を応援したい方

※返礼品を伴わないため、**太田市民の方も寄附が可能**

5. 寄附の活用内容（予定）

市の魅力を効果的に発信すべく寄附を活用

国内の人気モータースポーツレース会場における

- **太田市PRブース**のコンテンツ企画・制作費
- 来場者向け**限定ノベルティ等**の制作費

※目標金額を超えて集まった寄附は、

類似するシティプロモーション事業に活用します。

6.他事業への展開を検証

プロジェクトを通じて得たノウハウを他事業へ展開

単なる資金調達ではなく、市民やファンの皆様と

共に太田市ブランドを作りあげる**共創型プロジェクト**として実施

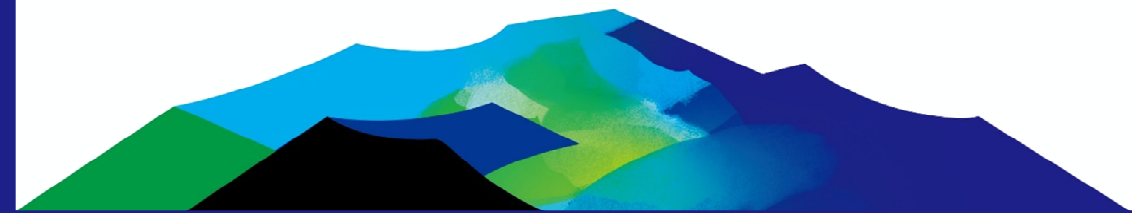
⇒ 今後、ふるさと納税クラウドファンディングを**観光振興や**

地域活性化、文化振興などの様々な**行政課題に展開できるか検証**

案件 6

国際姉妹都市バーバンク市への派遣について

おおた未来戦略部 企画政策課



バーバンク市の概要について

- ▶ カリフォルニア州にあり、ロサンゼルス中心部から約 10 km
- ▶ **世界のメディアの中心地**といわれ、エンターテインメント産業（メディア・映画・アニメーション等）の集積地
- ▶ 治安がよく、教育水準が高く、公園が多いなど大都市としての利便性があるまち
- ▶ 市が抱えている課題としては、**交通渋滞の緩和**、価格高騰による住宅不足、**次世代クリエイターの育成**、国際連携の強化 等



－ 1984年 太田市と国際姉妹都市の提携 －

派遣の目的について



1. 国際姉妹都市である**バーバンク市との連携**を一層強化し、国際交流を促進すること

2. **デジタルクリエイティブ産業の振興**に向け、高度人材の育成支援を強化し、産業連携を図ること



3. SUBARUを取り巻く文化やコミュニティの現状を把握することにより、今後の**まちづくりや地域共創のパートナー**としての関係を深めること

派遣の概要について

日 程

令和8年7月23日（木）から7月27日（月） 3泊5日

派遣者

市長 他3名の市職員

訪問先

バーバンク市 及び ロサンゼルス市

行 程

バーバンク市長・市議会議員との面会・バーバンク姉妹都市委員会との面会

バーバンク市の行政機関（警察署・消防署・図書館等）の視察

ワナー・ブラザースへの訪問（広報部との面会）

ウッドベリー大学への訪問（メディア学部との会合）

(株)バングズーム！エンタテインメントへの訪問

BRT及びオリーブストリート等の視察

Subiefest 2026の視察



太田市 定例記者会見

令和8年7月21日



次回定例記者会見の お知らせ

日時：令和8年8月7日（金） 午後2時から

会場：太田市役所 3 階 大会議室

